

期」とも連携し「産官学が一体となって関西の成長に向け取り組む」と意気込んだ。

緩和が進み、旅客需要が回復していくことへの期待を示す一方、緊張が高まる台湾情勢やビジネス需要縮小

以降、順次復便を進めている。12月には関西ーバンコク線を開設し、中距離路線に初めて就航した。

べた。国内線については「ビジネスが減り、レジャーや親族への訪問で利用が多いピーチの出番が増える

応えを口にした上で「今度」は収益の回復を加速する」とが大事だ」と話した。

時代の先へ新拠点

西の京病院などを運営する医療法人康仁会グループ(高比康臣会長)は奈良市西大寺南町に「JHS西大寺ビル」を建設。18日に同所で竣工(しゅんこう)式が開かれた。

同ビルは西大寺南エリアの新

奈良
トピック

たなランドマークにしようと積水ハウスが施工、同社奈良シャームゾン営業所と積水ハウス不動産がテナントに入る。

竣工式には高比会長のほか、来賓の小林茂樹衆院議員や小次郎日本ホスピタルサポート代表取締役、金澤賢一積水ハウス関

医療法人康仁会グループ

JHS西大寺ビル完成

西建築事業本部長、河野光弘積水ハウス奈良シャームゾン営業所長らが出席、テープカットを行い完成を祝った。

高比会長は「西大寺の新たなシンボル、拠点ができてうれしく思う。時代の先端をいく場所になってほしい」とあいさつ。

小林衆院議員は「洗練されたビルから地域の健康を考えた住まいづくりが生まれていくのは大変喜ばしい。今後に期待したい」と祝辞を述べた。

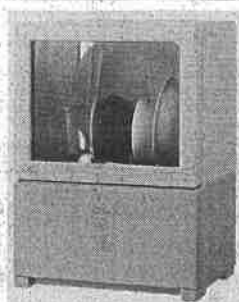
同ビルは積水ハウスが推進する環境への配慮や空間デザインに特化した「グリーンファーストオフィス」のモデル機能も果たしていく予定。モリックスが開発した指紋認証付きICカードをサーバールームの施錠システムに導入するなど、セキュリティも完備している。

1人暮らし向け
小型卓上食洗機

パナソニック

パナソニックは、1人暮らしの若者をターゲットにした小型の卓上食洗機を開発した。1、2食分の食器6点程度を洗える大きさで、食器棚をイメージして透明の窓から内部が見えるデザインにした。2月中旬に発売し、食洗機になじみがない世代への普及を目指す。

新商品の「SOLOTA(ソロタ)」は設置面積が従来の最小モデルの約半分、幅31センチ、奥行き24.2センチ、高さ43.5センチ。直径23センチの皿が入る。蛇口に分岐水栓を取り付けなくても給水できるタンク式で、賃貸住宅でも使いやすいとした。節水性能が高く、使用水量は手洗いの約8分の1で済むという。



パナソニックが発売する1人暮らしの若者向け食洗機「SOLOTA」

JHS西大寺ビルの竣工式でテープカットを行う高比会長(中央)ら18日、奈良市西大寺南町

